

令和8年第4回理事会 議事要旨

1 開催年月日 令和8年5月25日(月) 午後2時26分～午後3時39分

2 開催場所 品川区立総合区民会館 第4講習室

3 出席者 理事総数 10人

出席理事 10人 (代表理事を含む)

理事長 中川原 史恵

副理事長 堀越 明 副理事長 松浦 啓雄

常務理事 中山 武志

理事 石井 敬一郎 理事 海沼 マリ子

理事 鳥山 玲子 理事 根本 佳子

理事 野坂 真理子 理事 村林 慶一

監事総数 2人

出席監事 2人

監事 斉藤 真由美 監事 和田 正幸

事務局長 柏原 敦

4 議長兼議事録作成者 代表理事(理事長) 中川原 史恵

5 決議事項および報告事項

決議事項 第1号議案 令和7年度事業報告および収支決算の承認について

第2号議案 令和8年第2回評議員会(定時評議員会)の開催について

第3号議案 令和8年第2回評議員会(定時評議員会)に議案として提出
する役員候補者について

第4号議案 評議員選定委員の選任について

報告事項 報告第1号 職務執行状況の報告について

6 議事の経過の要領およびその結果

定刻 4 分前、事務局長が本理事会は定款第 3 5 条に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨を告げた。

議事に入る前に、事務局長より 4 月 1 日付けの事務局体制の変更と職員配置の説明があり、転入職員の紹介を行った。

理事長のこの間の主な事業の執行状況を含んだ挨拶の後、議案の審議に入った。

(1) 決議事項

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告および収支決算の承認について

議長は第 1 号議案を上程し、令和 7 年度事業報告については文化振興課長から、令和 7 年度収支決算については管理課長からそれぞれ説明がなされた。

この後、和田監事から令和 7 年度監査報告を受けた。

<監査報告内容>

令和 7 年度の事業執行状況および会計処理ならびに財産の管理運用について、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書等の決算に関する書類と、関係帳簿および証拠書類に基づき監査を実施したところ、適正に執行、処理されていた。その際、申し上げた意見を報告する。

まず、参加者を公募した避難訓練コンサートについては令和 8 年度も継続して行い、安全・安心な施設運営に繋げる取組が見られた。また品川アーティスト展とワンコイン名画座を同日に開催し、相乗効果を図ったことや、ひらつかホール演奏体験会において希望者事前登録を試行し、参加者を増やすなどの成果を上げている。さらに品川ゆかりアーティストの支援では、研修会の実施や登録数の増が示されている。今後もさらに工夫して事業の充実を図って頂くよう伝えた。また、現在実施しているメイプルセンターでの空調設備更新工事のように突然の修繕が必要となることへの対応、さらに今後の将来計画や不測の事態に備え、目的を持った資産の運用について検討されるよう話した。

上記の説明後、議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第 2 号議案 令和 8 年第 2 回評議員会(定時評議員会)の開催について

議長は第 2 号議案を上程し、事務局長から令和 8 年 6 月 1 2 日(金)午後 3 時から品川

区立総合区民会館（きゅりあん）で開催したい旨説明がなされた。議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第3号議案 令和8年第2回評議員会（定時評議員会）に議案として提出する役員候補者について

議長は第3号議案を上程し、事務局から説明がなされた。議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案 評議員選定委員の選任について

議長は第4号議案を上程した。事務局長より、外部委員の逝去および事務局委員から人事異動により任期途中での辞任届が提出され受理したことに伴い、新評議員選定委員を選任する理由および外部委員の履歴書、確認書より定款に定める欠格事由に該当しないことを確認した旨の説明があった。議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

新評議員選定委員

任期：令和8年5月25日から令和9年度の最終の定時評議員会の終結まで

選任区分	氏名	役職等
外部委員	巻島 淳子	NPO法人品川こども劇場理事長
事務局員	篠田 英夫	公益財団法人品川文化振興事業団管理課長

（2）報告事項

報告第1号 職務執行状況の報告について

副理事長および常務理事からそれぞれ、下記のとおり職務執行状況について報告があった。

（堀越副理事長） 報告期間中に開催された理事会、評議員会の開催と監査の実施について説明する。令和7年11月12日の理事会および評議員会では、令和8年度予算編成方針等を議題とし承認した。令和8年1月14日に書面により理事会を開催し、令和8年2月9日に評議員会を開催することとした。令和8年2月4日の理事会では、令和8年度事業計画および収支予算について審議・議決した。令和8年2月9日の評議員会では、同じく令和8年度事業計画および収支予算について報告・了承された。令和8年3月31日に書面により理事会を開催し、事務局長の退任および就任を決議した。監査については、第1号議案で和田監事から報告された通り令和8年5月13日に実

施された。

(松浦副理事長) 運営資金の運用について説明する。運営資金のうち5千万円について主要証券会社6社に対し提案を依頼して、5社9銘柄の提案から、年利率、購入額、5年間の総利息額等を総合的に検討して購入し運用を図ることとした。

(中山常務理事) 各事業および事務執行について報告する。

事業運営について概括的に説明する。施設の管理運営では「きゅりあん」「スクエア荏原」の区立施設の指定管理者としての業務を円滑・着実に行った。公演事業は主催事業で「スクエアシネマ&ユニバーサルトーク」他4件を実施。共催、協力事業では「新春きゅりあん寄席」他6件を実施、スクエア荏原指定管理文化事業では、ミニコンサートなどを実施した。メイプルセンターにおけるカルチャー講座は10月期には169講座、1月期は167講座を実施した。また、3月16日から6月30日までにはセンターの空調設備更新により休館としたため、4月期は「きゅりあん」や「スクエア荏原」等で5講座開催した。○美術館、区民ギャラリーの運営では、企画展「平岩共代 存在の痕跡ー見えてきたものー」を開催した。アート活動の支援では、イベントの後援や進行管理、場の提供などの支援や、ゆかりアーティスト自主企画展示の支援のほか「しながわシティラン2026」などの地域イベントに参加・協力した。区民への情報提供では、事業団の広報紙インフォ・キュリアや各種デジタル広報媒体を活用し、事業団の活動のみならず、後援事業など地域イベントや民間の文化施設の紹介なども積極的に行った。

主な事務執行については、令和7年12月8日に事務局職員向けにタイムマネジメント研修を実施した。また主査(係長補佐)選考を行い1名がこの4月に昇任した。事務局体制の安定化に向け採用選考を行い、区経験者を含め6名を新規に採用した。

副理事長および常務理事からの職務執行状況について報告の後、報告第1号について全員これを了承した。

(3) その他

事務局より、今後予定している公演事業およびメイプルセンター7月期の講座内容の報告が行われた。

その後、中山常務理事から退任の挨拶があった。

以上をもって議事の全部の決議および報告を終了したので、議長は午後3時39分に閉会を宣

し、解散した。